

## 第2回「座屈拘束ブレースとその応用」講習会

日本免震構造協会では、2017年に座屈拘束ブレースの英文テキスト"Buckling-Restrained Braces and Applications"を刊行いたしました。本書は我が国に始まる座屈拘束ブレースの開発経緯に始まり、日本建築学会諸指針、米国関連指針を引用し部材設計の上で普遍的に知っておくべき知識や最新の研究成果、実構造物への適用の考え方を英文で体系的に網羅した世界初の座屈拘束ブレースの専門書です。NZで開催された国際会議 STESSA2018でも紹介され、海外にも広く知られ始めています。

本書に関し、「日本語で内容を分かりやすく説明して欲しい」という要望が多く寄せられていることから、協会では下記のような講習会を企画しました。是非、ベテランから若い構造技術者の方々にご参加いただけますと幸いです。

☆☆テキストは英文ですが、配布資料・講習会パワーポイント・講義は全て日本語にて実施☆☆

日時：2019年9月30日(月) 13:00~18:30 (受付 12:30~)

場所：建築家会館1階大ホール (〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-16) ※日本免震構造協会隣の建物

参加費：テキスト込み 8,000円(税込)、テキスト持参 5,000円(税込)

申込方法：日本免震構造協会HP、「講習会等のご案内」ページ「申込みフォーム」

よりお申込み下さい(定員50名)

支払方法：当日受付にてお支払い下さい(釣銭のないようご協力お願い致します)

問合せ先：日本免震構造協会事務局 (TEL: 03-5775-5432 10:00~18:00 担当: 河野(こうの))

---

### プログラム

#### 13:00 座屈拘束ブレースの歴史と基本

和田 章

第1章: Composition and history of buckling-restrained braces / しくみと開発の歴史

第2章: Restraint design and clearances / 座屈拘束材の設計とクリアランス

#### 13:20 座屈拘束ブレースの設計

松井 良太

第3章: Local bulging failure / 局部崩壊の防止

第4章: Connection design and global stability / 接合部設計と全体安定性の確保

第5章: Cumulative deformation capacity / 累積繰返し変形性能

#### 14:30 座屈拘束ブレースの性能確認実験と被災後検証

竹内 徹

第6章: Performance test specification for BRB / 性能確認試験とクライテリア

<休憩: 14:45~14:55: 10分>

#### 14:55 座屈拘束ブレースを用いた構造デザイン

第7章: BRBF Applications

14:55 7.1: Damage tolerant concept / 損傷制御設計

和田 章

15:10 7.2 Response evaluation of BRBF / 等価設計化手法による応答評価

竹内 徹

7.3 Seismic retrofit with BRBs / 座屈拘束ブレースによる耐震改修

7.4 Response Evaluation of BRBs Retrofit for RC Frames / RC耐震改修時の応答評価

16:10 7.5 Direct Connections to RC Frames / RC架構への直接接合

坂田 弘安

16:30 7.6 Applications for truss and spatial structures / 空間構造への応用

竹内 徹

7.7 Spine frame concepts / 心棒構造への応用

17:00 座屈拘束ブレースを用いた構造計画と適用例-1

伊藤 潤一郎

17:30 座屈拘束ブレースを用いた構造計画と適用例-2

金箱 温春

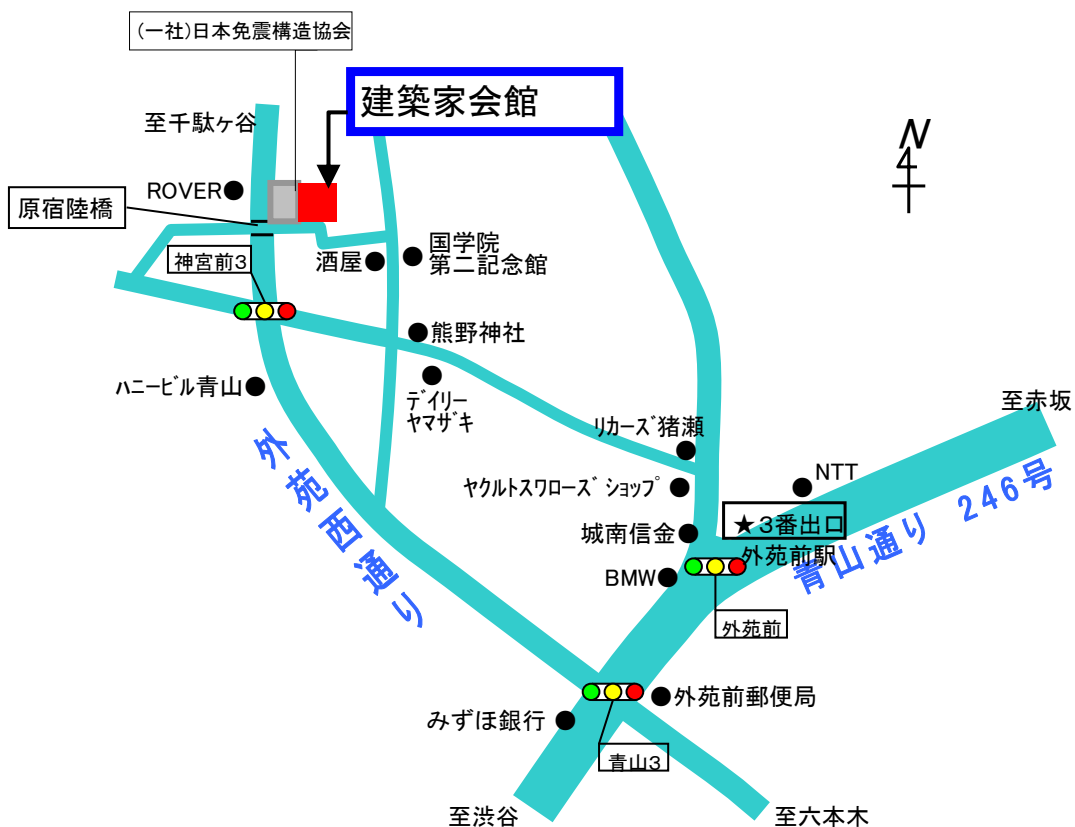
18:00 質疑応答、ディスカッション

18:30 終了

## 会場: 建築家会館(案内図)

住所: 東京都渋谷区神宮前2-3-16  
< (一社)日本免震構造協会 隣の建物 >

アクセス: 営団地下鉄 銀座線「外苑前駅」(3番出口)より 徒歩10分



一般社団法人日本免震構造協会

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館2階

TEL 03-5775-5432